

第2回
小山実稚恵
の
室内楽
新章

名手たちによる奇跡のトリオ
シューベルト晩年の傑作を
2曲続けてたっぷり！

ヴァイオリン
矢部達哉

ピアノ
小山実稚恵

チェロ
宮田大



2 / 15 SAT
14:00開演

2025

フランツ・シューベルト
Franz Schubert

ピアノ三重奏曲 第1番 変ロ長調 D898 Op.99
Piano Trio No. 1 in B flat major, D898, Op. 99

ピアノ三重奏曲 第2番 変ホ長調 D929 Op.100
Piano Trio No. 2 in E flat major, D929, Op. 100

2024年9月19日(木)11:00～
一般発売開始

全席指定 S席¥5,500 A席¥4,500 B席¥3,500 U25¥1,500(25歳以下)

お申込み
お問合せ

◎トリトンアーツ・TEL:03-3532-5702(平日11:00～17:00)
チケットデスク <https://triton-arts.net> ホームページからも座席を選択してご予約いただけます。
◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※表示価格には消費税を含みます。
※やむを得ず、演奏曲目、曲順、出演者が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

主催：認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク／第一生命ホール
協賛：第一生命保険株式会社

THIS IS MECENAT
2024



ご予約はこちらから



第一生命ホール
(晴海トリトンスクエア内)

第2回
小山実稚恵
 の
室内楽
 新章

室内楽においても稀有な感性とテクニックで輝きを放つピアニスト小山実稚恵がおくる「小山実稚恵の室内楽・新章」。尊敬し、信頼し合うヴァイオリニスト矢部達哉とチェリスト宮田大とのトリオを軸に5年にわたるプログラムで構成されるシリーズです。

3人が音楽に全身全霊を捧げて臨み、それぞれが呼応し音楽で交流することから生まれる化学反応は、まさに“奇跡のトリオ”と呼ぶにふさわしいもの。昨年度の第1回公演も、お互いを聴きあい心の思うままに音楽を奏でることから生まれる境地にホール全体が幸福感に包まれました。

第2回となる今回は、小山実稚恵が「第一生命ホールの響きの中、室内楽を愛するこのホールのお客さまの前だからこそできると考えた」と語るシューベルトのピアノ三重奏曲2曲。音楽の極みともいえるシューベルト晩年の歌心あふれる長大な世界を、たっぷりとお楽しみください。

小山実稚恵インタビューをトリトンアーツのホームページで公開中!

こちらから▶



今後の予定

- 第3回** 2025年12月6日(土)
 小山実稚恵(ピアノ) 矢部達哉(ヴァイオリン) 川本嘉子(ヴィオラ) 宮田大(チェロ)
 プラムス：ヴィオラ・ソナタ第2番変ホ長調Op.120-2 / ピアノ三重奏曲第3番ハ短調Op.101 /
 ピアノ四重奏曲第1番ト短調Op.25
- 第4回** 2026年度
 小山実稚恵(ピアノ) 矢部達哉(ヴァイオリン) 宮田大(チェロ)
 ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第3番イ長調Op.69 / ヴァイオリン・ソナタ第9番イ長調Op.47「クロイツェル」
 ピアノ三重奏曲第7番変ロ長調「大公」Op.97
- 第5回** 2027年度
 小山実稚恵(ピアノ) 矢部達哉 / 松浦奈々(ヴァイオリン) 川本嘉子(ヴィオラ) 宮田大(チェロ)
 チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲 イ短調「ある偉大な芸術家の思い出のために」Op.50
 ショスタコーヴィチ：ピアノ五重奏曲 ト短調Op.57

小山実稚恵(ピアノ)



©Hiromichi Uchida

Koyama Michie, piano

圧倒的な存在感をもつ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー、ショパンの二大国際コンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けている。協奏曲のレパートリーは60曲を超え、国内外の主要オーケストラや指揮者からの信頼も厚く、数多くの演奏会にソリストとして指名されている。近年は室内楽にも力を入れていく。2016年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した『12年間・24回リサイタルシリーズ』や『ベートーヴェン、そして...』が、その演奏と企画性で高く評価。2022年からはサントリーホール・シリーズ、第1シーズン Concerto<以心伝心>を開催している。ショパン、チャイコフスキー、ロン＝ティボー、ミュンヘンなど、国際音楽コンクールの審査員も務める。東日本大震災以降は、被災地での演奏を続け、仙台では「こどもの夢ひろば“ボレロ”」を開催。CDは、ソニーから33枚リリース。最新CD『モノローグ』まで7作連続して「レコード芸術」特選盤に選ばれた。著書として『点と魂と』、平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ』を出版。2017年度、紫綬褒章受章。

矢部達哉(ヴァイオリン)



©大塚道治

Yabe Tatsuya, violin

洗練された美しい音色と深い音楽性によって、日本の楽壇のリーダーとして最も活躍しているヴァイオリニストの一人。桐朋学園ディプロマコース修了後、90年22歳の若さで東京都交響楽団のソロ・コンサートマスターに抜擢され現在に至る。97年、NHK「あぐり」のテーマ演奏で大きな反響を呼ぶ。室内楽、ソロでも活躍し、朝比奈隆、小澤征爾、若杉弘、フルネ、デブリスト、インバル、バルティニ、A・ギルバート等の著名指揮者と共演。2009年、音楽の友4月号では、読者の選んだ「私の好きな国内オーケストラのコンサートマスター」で1位に選ばれ、2016年文藝春秋2月号で「日本を元気にする逸材125人」の一人に選ばれている。94年度第5回出光音楽賞、平成8年度村松賞、96年第1回ホテルオークラ音楽賞受賞。ソニークラシカル、オクヴィア・レコード、キングレコードよりCDが発売されている。トリトン晴れた海のオーケストラコンサートマスター、毎年開催されている三島せせらぎ音楽祭アンサンブルメンバー代表。

宮田大(チェロ)



Miyata Dai, cello

2009年、ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り返し続けている。トーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコットティッシュ交響楽団との共演による「エルガー：チェロ協奏曲」の欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK賞2021」を受賞するなど、海外からの評価も高まっている。スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。第一生命ホールで自身とチェロの可能性を追求する「宮田大 Dai-versity」シリーズを実施中。桐朋学園大学特任教授、桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)非常勤講師、水戸室内楽管弦楽団団員、サイトウ・キネン・オーケストラアドバイザー委員を務める。使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A. ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。

チケットお申込み方法

📍 オンライン予約

<https://triton-arts.net>



☎️ 電話予約

トリトンアーツ・チケットデスク TEL. 03-3532-5702 (平日11:00~17:00)

※ご予約・ご入金後にチケットを郵送します。

- ① 郵便振替 口座番号：00180-7-132957 口座名：トリトンアーツネットワーク
 ② 銀行振込 三菱UFJ銀行月島支店 普通口座 3861736 口座名：トクヒ)トリトンアーツネットワーク

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワークとは

音楽活動を通じて地域社会に貢献する認定NPO法人です。東京都中央区晴海・トリトンスクエア内にある第一生命ホールを拠点とし、ホールの主催公演である芸術活動と、周辺地域を中心としたコミュニティ活動を中心とした2本の柱として、会員とサポーター(ボランティア)、寄付者の支えを受けて実施しています。

会場までのアクセス

- 都営大江戸線「勝どき」駅A2a出口 徒歩8分 ●有楽町線・都営大江戸線「月島」駅10番出口 徒歩15分
 ●都営バス「都03」「都05」「東15」「錦13甲」系統利用可 ●晴海トリトンスクエア内 有料駐車場あり